



園だより



令和8年4月28日

新潟市立結幼稚園

## 「たのしい!」「おもしろい!」の音が響きわたる幼稚園を目指します

春の風が心地よい季節となりました。新年度が始まり3週間が過ぎ、新しく入園した子どもたちも笑顔で遊ぶ様子が見られるようになりました。教職員一同、子どもたちの様々な思いをまるごと受け止めるところからスタートし、その気持ちに丁寧寄り添い、安心して過ごせる環境づくりに心掛けております。

結幼稚園の教育目標は「元気よく仲良く遊ぶ子ども」です。日々、明日へつながる保育を振り返り、子どもたちが主体的に人、もの、ことに関わり、友達をより大切な存在と感じていくことができるよう努めてまいります。また、今年度も、異年齢保育を充実させてまいります。これまでの積み重ねで、憧れや思いやりなど『年齢の差を生かした育ち』は、あちらこちらで見られます。年中長児は登園してくるとベランダから外に出て、ダンゴムシ探しに夢中です。「見つけたいけどいないんだよな。」との年中児のつぶやきを耳にした年長児は「ちょっとこっちに来てごらん。」とダンゴムシの居場所を教えていました。その後も、年長児が容器に土や葉っぱを入れたり、霧吹きで湿らせたりしてせっせとダンゴムシの家を作る様子をじっと見つめる年中児…。年齢の差を生かし、子どもたちが多くのことを学んでいるのがよく分かる場面でした。これだけでも素晴らしいことなのですが、今年度はさらに、学年関係なく興味関心が同じことで気が合い一緒に遊ぶ中で学びの幅が広がるような『年齢の枠を越えた育ち』を支え、子どもたちの可能性を引き出していきたいと考えております。そのような中ではきっと、子どもたちの「たのしい!」「おもしろい!」の音が幼稚園中に響きわたることと思います。

保護者の皆さま、地域の皆さまのご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

